



コンセプト

25～30歳の単身女性をイメージし、モダンな空間を演出しました。キッチンには赤のウレタン仕上を演出



コンセプト

25～30歳の新婚さん向けに床はブラックのゼブラを使用し、建具はヘアラインの塩ビシートを演出した



コンセプト

築31年という古さをなくすため、システムキッチンにゼブラ調の塩ビシートを演出しクオリティをアップ

「リノベーターからの一言」 お金をかけるリノベーションは誰にでも出来ますし、入居も即入居して当たり前です。大切な事は投資利回りです。投資額を最小限に抑え賃料をアップし即入居が決まるお部屋作りができるかがポイントです。万人受けでは入居は決まりません。コンセプトは10人中9人に嫌われる事です。

ローコストデザインニング リノベーションの秘訣！

リノベーション「再生」は各企業によって捕らえ方が違う。TRNの考えは再生した物件が100%持続可能に可動することで。ではそのリノベーションをどのようにやればローコストでデザイン性を高めることが出来るのか？ポイントは大きく間取りを変更せず、生かせるものは生かし表装的にデザインを入れていくことが大切になります。キッチンは取替えずに塩ビシート（リアテックシート）を扉・扉板等に張り、取っ手はクロームのおしゃれな取っ手に変え風呂は、システムバスをいれずに壁は、浴室パネルを張り、タブは特殊ウレタン塗装で塗り、壁は浴室専用シートを張る。建具は既存のものを使用し、塩ビシートを張りレバーハンドルは、クロームの輝きを持つシンプルなものに変え床は既存フローリング・CFにフロアタイルをデザイン張りすることでお部屋のイメージが



驚くように変わる。壁は1面だけをアクセントとして演出することでおしゃれ感が増す。天井などは梁を生かしくロスのアクセント貼り、照明は造作壁を作り間接照明を演出し、クオリティを高めることが出来る

和室があれば琉球畳に新調し、障子・フスマは和紙入りの上品なものを使用する。電気関係では、TVモニター付インターフォンに変更し安心感を得る。スイッチはプッシュ型のワイドスイッチに変更、コンセント、シーリングは新品に交換。アクセサリ関係では、ペーパーホルダー、タオルハンガー、水栓金具も交換することでよりクオリティを高める演出が出来る。あるものを生かし、カラーコーディネートでずいぶんお部屋も変わって見える。使う色次第では、現状のお部屋よりも広く見えたり、逆に狭く見えることもある。ここで大切なのはただ漠然とリノベーション・カラーコーディネートをやるのではなく市況をリサーチし該当物件の周りにどのような年代層が住んでいるのか？男女の比率、競争物件の入室状況、管理状態、家賃設定、お部屋の状況など最低の情報を得た状況でお部屋作りのプラン設計をしていく必要があります